

本校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

江別市立江別第三中学校長 岡田 一之

日頃から本校の教育に対しご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、皆様ご承知のように、学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に連携・協働しながら生徒たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めることが求められています。

そのためにも、学校は教育方針や教育活動などをこれまで以上に積極的に発信・公開することが大切です。このようなことを踏まえ、学校や学級だよりなどを通して学校や生徒たちの様子をこれまでもお知らせしてきたところですが、地域とともにある開かれた学校づくりを一層推進していくために、今年度も学校ホームページを継続いたします。

保護者の皆様には、学校の教育活動の様子などを各家庭において親子で話し合うきっかけにするなどしていただければ幸いです。

今後とも保護者や地域の皆様とともに歩む開かれた学校づくりを進めていきますので、本校の教育に対するご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 創立77年目

江別市立江別第三中学校は、昭和22年5月に、新学制633制の施行に伴い開校した、創立77年目を迎える、歴史と伝統のある学校です。

◆ 学校の教育目標

本校の学校の教育目標は、統括目標（長期目標）と位置付け、「緑豊かな自然と開拓者精神を受け継ぎ、未来社会を創造する輝く知性と豊かな心をもち、たくましく生き抜く人間の育成を目指し、『不易流行』の精神である『三稜の教育』を推進する」としており、すべての教育活動の根底に位置付けています。

◆ 令和5年度の体制

今年度の生徒数は、1年生84名、2年生78名、3年生97名の計259名で、学級数は10(あすなる学級含む)。教職員30名でスタートしました。昨年度の成果と課題を明確にし、以下の視点で、教育活動を進めてまいります。

◆ 学校経営の基本方針

子どもたちが、目まぐるしく変転する予測困難なVUCA時代（変動制、不確実性、複雑性、曖昧性）を生き、よりよい社会の担い手となれるよう、必要な資質・能力を身に付けさせることを目指し、学校・家庭・地域が連携・協働し、地域総がかりで子どもたちを育てる。

◆ 取組の視点

- (1)信頼と調和のある学校づくりの推進
【キーワード】信頼と調和、協働と実践
- (2)生徒の自己実現を図る教育の推進
【キーワード】生きる力、自己実現、自己肯定感
- (3)基礎・基本の確実な習得と、自ら考え判断し表現する教育の推進
【キーワード】確かな学力、自己教育力
- (4)思いやりの心を基盤として、健康でたくましい体と心を育む教育の推進
【キーワード】豊かな心、健やかな体
- (5)共生を基盤とした豊かな人間性を育む教育の推進
【キーワード】自立と共生、自他への敬愛
- (6)時代を見通し、新たな可能性を育む教育の推進
【キーワード】今日的な教育課題
- (7)小中一貫教育完全実施に伴う日常化と、家庭・地域と連携し共に生徒を育む教育の推進
【キーワード】小中一貫教育、社会に開かれた学校

◆ 小中一貫教育

昨年度まで準備してきた小中一貫教育が、今年度より本格実施となります。第一小・いずみ野小・北光小と4校が連携し、「目指す子ども像」を共有し、義務教育9年間で子どもたちを育ててまいります。